2027年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年8月31日

上場会社名　東和フードサービス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3329　URL https://www.towafood-net.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長ＣＥＯ　(氏名) 岸野　誠人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長　(氏名) 長谷川　研二　TEL 03-5843-7666

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年4月期第1四半期の業績(2026年5月1日～2026年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年4月期第1四半期	3,429	4.6	254	9.8	295	20.7	171	14.8
2026年4月期第1四半期	3,279	4.0	231	0.1	244	7.3	149	7.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年4月期第1四半期	21.20	―
2026年4月期第1四半期	18.47	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年4月期第1四半期	9,799	7,847	80.1
2026年4月期	9,815	7,770	79.2

(参考) 自己資本　2027年4月期第1四半期　7,847百万円　2026年4月期　7,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年4月期	―	10.00	―	12.00	22.00
2027年4月期	―				
2027年4月期(予想)		10.00	―	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 4月期の業績予想(2026年 5月 1日～2027年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,630	1.6	370	△3.5	420	△7.4	215	△22.0	26.64
通期	13,500	1.4	800	△18.7	900	△20.5	570	△24.1	70.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年4月期1Q	8,186,400 株	2026年4月期	8,186,400 株
② 期末自己株式数	2027年4月期1Q	114,801 株	2026年4月期	114,801 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年4月期1Q	8,071,599 株	2026年4月期1Q	8,069,549 株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、売上高34億29百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は２億54百万円（前年同期比9.8%増）、経常利益は２億95百万円（前年同期比20.7%増）、四半期純利益につきましては、１億71百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

当第１四半期累計期間（2026年５月１日～７月31日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善等により景気は緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇による消費者マインドの下振れリスクに加え、円安のさらなる進行、中東情勢の緊迫化等によって依然として先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましても、長期化する物価上昇と実質賃金の伸び悩みによって消費者の節約意識はなお強く、原材料価格やエネルギーコストの高騰、人件費上昇等により厳しい経営環境が継続しております。

このような経営環境の中、当社におきましては、収益性の向上と店舗価値の最大化に向けた各種施策を推進いたしました。

店舗展開においては、成長基盤の強化を図るべく、５月１日に「椿屋オペラシティ店」、６月３日に「椿屋新橋茶寮」の改装リニューアルオープンを実施しました。人材育成面におきましても、ショッピングセンター主催の接客ロールプレイングコンテストにおいて今年も多くの最優秀賞受賞者を輩出し地区大会への出場が決定するなど、日頃の接客サービス向上の取組みが成果となって表れております。

業績面におきましては、６月が３度にわたる台風や大雨の影響により客数が前期比96.0%と苦戦したものの、７月は酷暑の影響からドリンク需要の高まりを的確にとらえたカフェ業態が好調に推移したことに加え価格改定の効果も寄与し客単価は前期比104.2%となるなど、月次ごとの異なる経営環境に対応した結果、四半期トータルの客数は前期比100.6%と堅調に推移しました。

コスト面では、前四半期に比べて原価率が0.65ポイント増加し前期比107.1%となるなど負担増が見られたものの、増収効果や諸経費のコントロールにより吸収いたしました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて８百万円減少し、57億49百万円となりました。これは、現金及び預金が95百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて８百万円減少し、40億50百万円となりました。これは、建物（純額）が16百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて16百万円減少し、97億99百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて99百万円減少し、12億34百万円となりました。これは、未払賞与が１億11百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて６百万円増加し、７億17百万円となりました。これは、退職給付引当金が７百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて93百万円減少し、19億52百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べて76百万円増加し、78億47百万円となりました。これは、四半期純利益の計上１億71百万円があったことにより、利益剰余金が74百万円増加したことなどによります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月29日に公表いたしました、2027年４月期の業績予想に変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年４月30日）	当第１四半期会計期間 （2026年７月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,773,211	4,677,548
売掛金	252,301	270,617
ＳＣ預け金	318,749	355,685
商品及び製品	55,385	53,768
原材料及び貯蔵品	178,764	179,661
前払費用	126,461	146,591
その他	53,065	65,714
貸倒引当金	△502	△554
流動資産合計	5,757,437	5,749,032
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	926,883	910,661
構築物（純額）	43	32
機械及び装置（純額）	70,016	71,786
工具、器具及び備品（純額）	285,649	279,922
車両運搬具（純額）	－	392
土地	530,000	530,000
リース資産（純額）	12,627	11,463
建設仮勘定	－	605
有形固定資産合計	1,825,219	1,804,864
無形固定資産	35,750	40,164
投資その他の資産		
投資有価証券	70,473	74,463
出資金	330	330
従業員に対する長期貸付金	5	－
長期前払費用	15,221	13,435
繰延税金資産	297,370	296,115
差入保証金	404,508	404,508
敷金	1,409,563	1,416,284
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,197,473	2,205,138
固定資産合計	4,058,444	4,050,166
資産合計	9,815,881	9,799,199

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年４月30日）	当第１四半期会計期間 （2026年７月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	306,937	302,269
リース債務	5,121	5,121
未払金	499,630	474,991
未払賞与	111,043	－
未払費用	83,851	78,946
未払法人税等	189,050	109,002
未払消費税等	112,282	151,082
契約負債	11,672	12,521
預り金	6,860	25,040
前受収益	3,228	3,241
賞与引当金	－	67,500
ポイント引当金	4,143	4,632
その他	138	132
流動負債合計	1,333,959	1,234,481
固定負債		
リース債務	8,896	7,616
退職給付引当金	389,538	397,064
資産除去債務	291,930	291,930
その他	20,984	20,984
固定負債合計	711,350	717,596
負債合計	2,045,310	1,952,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,308,877	1,308,877
利益剰余金	6,480,647	6,554,909
自己株式	△98,968	△98,968
株主資本合計	7,740,556	7,814,818
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,014	32,302
評価・換算差額等合計	30,014	32,302
純資産合計	7,770,571	7,847,121
負債純資産合計	9,815,881	9,799,199

（２）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　2025年５月１日 至　2025年７月31日）	当第１四半期累計期間 （自　2026年５月１日 至　2026年７月31日）
売上高	3,279,324	3,429,429
売上原価	885,422	948,420
売上総利益	2,393,901	2,481,008
販売費及び一般管理費	2,162,176	2,226,664
営業利益	231,724	254,344
営業外収益		
受取利息	2,843	21,016
受取配当金	1,131	1,221
受取家賃	8,419	8,803
協賛金収入	－	14
助成金等収入	－	3,412
為替差益	－	7,123
その他	1,738	331
営業外収益合計	14,132	41,922
営業外費用		
不動産賃貸原価	1,207	1,189
その他	257	－
営業外費用合計	1,464	1,189
経常利益	244,392	295,076
特別損失		
固定資産除却損	312	367
減損損失	3,655	13,486
特別損失合計	3,968	13,853
税引前四半期純利益	240,423	281,222
法人税等	91,401	110,101
四半期純利益	149,022	171,121

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産等に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第１四半期累計期間 （自　2025年５月１日 至　2025年７月31日）	当第１四半期累計期間 （自　2026年５月１日 至　2026年７月31日）
減価償却費	70,521千円	75,404千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期累計期間（自　2025年５月１日　至　2025年７月31日）

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第１四半期累計期間（自　2026年５月１日　至　2026年７月31日）

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用

当第１四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。